

鎌ヶ谷市政策評価表

政策の名称	23安全に暮らせる社会システムをつくります		
基本目標	2「自然と社会が調和する環境共生都市」をめざして	政策担当マネージャー	市民生活部長
重点政策該当有無	○重点政策	マネージャー氏名	高岡 敏和

I 改革・改善内容(=政策をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	防犯意識を高め、地域ぐるみの防犯活動ができるように、地域の防犯体制の充実を図る必要があります。また、防災対策では、推奨備蓄品の整備を行うとともに、避難所運営マニュアルを活用した運営委員会の立上げなど市民、事業者、行政が一体となった防災活動を展開する必要があります。	③改革・改善内容	防犯対策の促進では、防犯灯管理・LED化推進事業をとして、現行補助金制度から市の一括管理方式への切替に伴い、更なる防犯意識の高揚に努める必要があります。また、防災対策では、引き続き避難所運営委員会の立上げなど市民、事業者、行政が一体となった防災活動を展開する必要があります。
②①に基づく取り組み結果	防災対策では、防犯パトロール隊の会員募集や「かまがや83+運動」への呼びかけなど防犯体制の充実を図りました。また、防災対策では、避難所運営委員会を4ヶ所(五小・二中・東小・道小)設置し、防災活動の充実を図りました。		

II 政策の目的・概要

①目的	対象	市民、自治会、自主防災組織、ボランティア、事業者、警察等	意図(対象をどうするのか)	市民、関係機関・団体と連携して、交通安全、防犯・防災、災害に強いまちづくりをして、市民が安心して暮らせるようにします。
②政策の概要	すべての市民が安心して安全に暮らせるように、市民、関係機関・団体と連携して、交通安全の推進や地域ぐるみの防犯対策の促進、防災対策や消防力の強化を図っていきます。			
③環境分析(状況変化や今後の見込み・市民意向など)	高齢化の進展による高齢者の交通事故の増加や予測不可能な異常気象の増加、大規模災害などへの不安がある中で、安全・安心の施策に対する市民や議会の意見は、より一層の充実が求められています。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成28～29年度の施策の成果	防犯対策としては、青パト車9台及び庁用車121台にドライブレコーダーを設置するとともに、防犯カメラ設置費補助金制度を創設いたしました。防災対策としては、自主防災組織育成マニュアルの作成、活動レベル調査、応急給水訓練、災害時協力井戸再調査や自主防災組織による防災訓練の実施などを行い、着実に成果をあげています。								
②施策成果指標	指標名称		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	目標値(32年度)	
	1	交通事故発生件数	件	440	415	299	225	349	
	2	人口千人当たりの交通事故死傷者数	人	4.6	4.6	3.2	2.6	3.8	
	3	刑法犯認知件数	件	1,214	1,089	970	759	1,300	
	4	防犯パトロール隊団体数	団体	44	44	44	44	40	
	5	自主防災組織組織率	%	57	56	55	55	70	
	6	防災訓練参加延べ人数	人	7,417	8,506	9,558	11,523	10,300	
	7	普通救命講習受講者数	人	6,234	7,016	7,659	8,422	10,000	
	8	住宅用火災警報器普及率	%	65.0	70.1	71.5	71.9	65.0	
	9	人口1万人当たりの出火率	件	2.1	2.3	1.7	1.8	3.6	
	10								
11									
③政策の事業費	平成28年度決算	平成29年度決算	市民一人あたり事業費(29年度決算)				平成30年度予算		
事業費(千円)	2,147,693	1,284,206	12				511,517		

IV 評価・検討

①課題	自主防犯パトロール隊員が高齢化に伴い減少する中で、更なる加入促進が課題となります。自主防災組織については、未設置地域に対する周知や活動レベルの平準化が課題となります。また、防災備蓄品については、計画的な更新・入替が今後の課題となります。		
②総合評価	2概ね達成	③総合評価の理由	施策成果指標では、防災対策の強化(自主防災組織組織率)、消防力の強化(普通救命講習受講者数)において、目標値を達成できていないが普通救命講習受講者は着実に増加しており、交通安全の推進、防犯対策の促進において、目標値を達成できているため。

V 今後の方向性

①成果の方向性	↑向上	②コストの方向性	→維持
③特に重点化する施策	施策3 防災対策の強化		
④上記方向性の説明	災害の被害を最小限に抑えるために、一人ひとりの防災意識の向上と日頃の備えが大切であり、地域防災力の向上を図る必要があります。		